

5	しろいし 白石市	面積	286.48km ²
		人口	30,761人

歴史と自然が息づく城下町「しろいし」

1 概要

白石市は、西に蔵王連峰を望み、東は阿武隈山系に囲まれ、西から東へと清流「白石川」が流れる豊かな自然と清らかな水に恵まれた城下町です。現在のまちの礎は、慶長7年に片倉小十郎景綱が伊達政宗公より白石城を拝領し整備されました。白石市は古くから交通の要衝であり、仙台市、福島市、山形市のほぼ中央に位置し、アクセスも良く、東北新幹線及び東北自動車道をはじめ交通網が整備されています。

令和2年10月に（仮称）白石中央スマートインターチェンジが新規事業化となり、併せて道の駅などの周辺整備基本計画を令和3年9月に策定し、整備に向けて準備を進めております。物流の効率化と市中心部へのアクセス向上が期待され、産業拠点として最適な環境になるよう、新規工業団地を分譲中です。

2 工業団地、工場適地

【交通インフラ】

- ・東北自動車道
『白石IC』
『白石中央スマートIC』
- ・東北新幹線
『白石蔵王駅』
- ・東北本線
『白石駅』
- ・一般国道
『国道4号』

